



季節とともに
楽しもう〜

グループホームすぎの子家族
林やよい (介護支援専門員)

グループホームすぎの子家族での生活も、早いもので3年目を迎えました。生活にも慣れ、顔なじみの方々も増え、楽しい毎日ですが・・・季節の移り変わりの速さと、1年中室温が快適な室内は、と・こ・な・つ なんです!

「今は・・・んん〜ん・・・秋!あれちがったかなあ〜」との声も ちらほら聞かれる今日この頃。冬期間は外出の機会が少なくなる為、できるだけ皆

さんに季節を感じて頂きたい、DT要素である「五感の刺激」を意識しました。

2月は節分で鬼退治!そして、雪まつりを見がてらドライブに行きました。「わあ〜!!!すごい人が一杯!!雪像 おおきいなあ」と夢中で外を眺めて歓喜。3月は、おはぎ作りに熱中!「お節句だものねえ〜」。

今は雪も解け、これから来る春にめがけて、少しずつ画用紙で、花びらを切り、桜の木を作成中です。

ホームの前にある、大きい桜の木が満開になる前に、ユニットの桜も満開になるよう、季節を感じ、一つ一つ楽しみながら作って行こうと思っています。



We Love DT!!

ダイバーショナルセラピー (DT) 通信

Vol.14

平成 26 年から、法人GPでダイバーショナルセラピー (DT) 委員会が発足いたしました。このDT通信では、各部署で取り組み情報等を定期的に発信しております。

発行日 平成 30 年 4 月

発行元 豊生会グループ DT 委員会

豊生会グループ



踊ろう! 50年前に
タイムスリップ!
DTW出張&DT普及編

小規模多機能型居宅介護
えくぼ東雁来
瀬戸陽行 (介護福祉士)

第 5 回となるダンスパーティ、今回は今まで開催してきたえくぼではなく、ダンスパーティを体験してもらおうと、おいらーくのグループホーム夢さんに出張 DT として出向かせてもらいました。入場すると部屋の装飾に綺麗だねと初めから笑顔の人、緊張した面持ちの方や「これから何するの」と聞かれる方もおりました。

挨拶で司会の道下さんがお一人お一人に挨拶して回ったあとに、回想としてテレビで昭和40年ごろに流行したズボンや曲のクイズを出しました。ブルーライト・ヨコハマの問題を出した後にその曲が流れ、職員が踊りを始めた後に、みなさんに職員がパートナーとして付いて踊り始めました。みなさん上手に踊られ、くるりと回転する人もいました。踊り終わった後の部屋の熱気が凄く、来ていた上着を脱いだ方もおられました。



個人へのアプローチ いも餅作り

グループホームすぎの子の家
山川夕花里（介護福祉士）

午前中は傾眠していることが多いIさん。昔は器用に色々な事が出来ていたのですが、認知症状が進み、ご自分から興味を持って何かをすることが少なくなっています。

ある日の昼食作り。あえて声を掛けずに、Iさんの隣で茹でたじゃが芋の皮を剥いてみます。

茹でたばかりのじゃが芋からは湯気が出て、

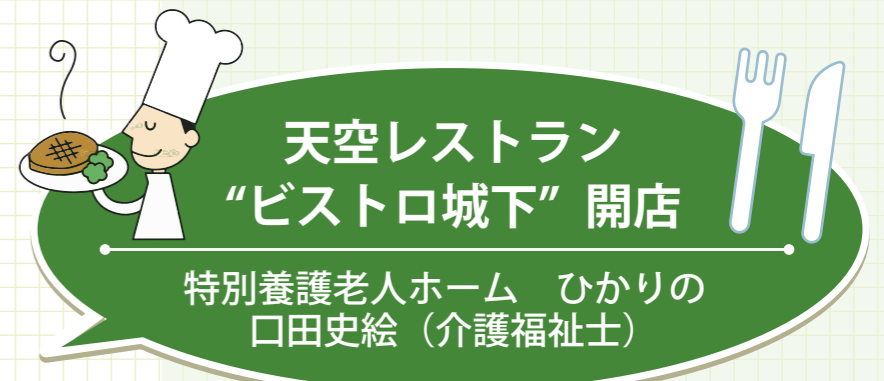
すでに美味しそうな匂いがします。読んでいた本を置いて、早速、興味を示してくれました。潰したり、丸めたり、形にする作業にはあまり関心がないようで他の入居者さんの様子を見えています。

焼き始めはフライ返しを持ってもらい、ひっくり返すよう伝えます。やけどをしないか、上手く返せるか心配なスタッフは手を添えてしまいます……。やっていくうちにとても集中した表情になったのでスタッフが離れてみると、自分からスタッフ用に置いてあった箸に持ち替え

次々とひっくり返し、姿勢も前のめりに。自分からやりたい気持ちに変わった様子でした。

Iさんのイキイキとした表情、行動は想像以上。Iさんの楽しそうに興味を持って何かに取り組む姿はご本人はもちろんスタッフがとても嬉しい気持ちになりました。焼きあがったいも餅は、自分で選んで頂きま〜す。どれが大きいか見比べながら取っている姿が印象的でした。

毎日の生活の中で楽しいことだけではなく、幸福感や達成感などその人にとって意味のある事を見つけ出し今後は継続して行える事を実践していこうと思っています。



ひかりのでは「入居者様の前で、料理を作っている様子を見ていただき五感の刺激を感じてもらいたい」という厨房職員とユニット職員の思いを、「出前調理」という形で2年前から実施しています。

今回はショートステイで「ビストロ城下」と題して4階展望ラウンジで開店しました。本格的なレストランの雰囲気作りのため職員は白いシャツに黒エプロンでウェイターの装い、BGMはクラシックで優雅な雰囲気を作り、テーブルクロスや花、ワイン瓶を飾りフルコース料理を引き立たせるようにしました。エレベーターを降りるとハンバーグの焼けるいい匂いが広がっており本物のレストランに来ているようでした。

当日は天候にも恵まれ4階から見える山々を眺めながら利用者様同士がスキーをしていたことや登山の話に花を咲かせ、グラスで乾杯！ライスかパンがチョイス出来るように事前に希望を聞いてみると、ライスの希望の方が多かったですが、目の前にある籐のカゴに入ったクロワッサンを見て「パンが美味しそうね」と大人気となり、おかわりされている方もいらっしゃいました。サラダのドレッシングが気に入り「パンにつけて食べるの」と喜ばれる方や、ノンアルコールの飲み物を飲み「いや〜酔っぱらったよ」と雰囲気にも酔われている方もいました。

参加されていた方々は皆笑顔で厨房職員もユニット職員も嬉しく思いました。食事は人生の大きな楽しみの一つです。これからも楽しみを味わっていただけるように五感の刺激を意識し工夫していきたいです。

参加されていた方々は皆笑顔で厨房職員もユニット職員も嬉しく思いました。食事は人生の大きな楽しみの一つです。これからも楽しみを味わっていただけるように五感の刺激を意識し工夫していきたいです。

